



# 府中町ファミリーサポートセンターたより

2022. 1月 第22号

令和4年がスタートしました。

昨年は会員みなさまに支えられて事業を行うことができました。深く感謝いたします。

今年度も会員みなさまに寄り添い、安心して子育てができるように支援させていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

ファミリーサポートセンターでは令和4年2月から3月にかけてステップアップ研修会を行います。今回の研修は会員さん向けの研修を4回と一般の方の参加も合わせた公開講座を含め全6回を行います。

## 📖研修内容は

\*絵本の読み聞かせどうしていますか？

R4年2月3日(木)



\*子どもの遊びって？・知ってお得な社協の情報

R4年2月10日(木)

\*子どもの病気について・免疫力Up! 体操

R4年2月17日(木)

\*府中町における子育ての現状と支援体制について

R4年2月24日(木)

\*公開講座は

①ベビーマッサージ・ハンドケア R4年3月3日(木)

②救命講習会 R4年3月17日(木)

### ・ベビーマッサージとは

赤ちゃんへの効果はもちろん、ママや行う人も癒されます。手のひらから赤ちゃんに伝えられる愛情です。

### ・ハンドマッサージとは

手のツボを刺激することで血流が良くなり、冷え性や肩こりなどの改善につながります。

### ・救命講習会

大切な人や家族の命を守る知識とスキルを取得し緊急時に対応できるようになります。

(会場や内容の詳細は研修会の案内をご覧ください)

## 会員数の状況

おねがい会員	197人
まかせて会員	83人
両方 会員	17人

合計 297人

(2021年12月)

## サポート終了後活動報告書

お願いします (FAX可)  
提出が難しい場合は  
ご相談ください。

## おねがい・両方会員さん

会員さんに依頼をされサポートが成立する時は必ず事前にご連絡下さい。  
(TEL/FAX/メール等)  
連絡がない場合のサポートは補償保険の対象になりませんのでご注意ください。

## みなさまへ

会員さんの住所・連絡先  
お子様の状況など、変更  
事項がある時は必ず連絡を  
お願いします。

## 冬に多い赤ちゃん・子どもの病気予防について！

コロナ感染症も心配ですが、冬は風邪やウイルスによる感染症などが流行する季節です。赤ちゃんや子どもを病気からまもるため、日頃の注意事項を考えてみましょう。

### ・室温と温度は

インフルエンザウイルスなどは低温乾燥の環境を好みます。室内では暖房器具などを上手に使い、室温は20℃～23℃くらいに調整して室内の乾燥にも注意します。また1時間に1回程度は換気も行いましょう。



### ・衣類の調節

寒いからと着せすぎると湿疹やあせもになることがあります。厚めの衣類を1枚ではなく重ね着で調整しましょう。子どもは動きが活発なのでお腹が出ないようにつなぎや最近では温かい肌着も種類が多く便利です。



### ・外出時は

散歩やお出かけは人込みを避けて、昼間の暖かい時間帯にしましょう。帰省や旅行などは赤ちゃんや子どもを優先し、短時間の移動や無理のないスケジュールにしましょう。

### ・大人が気を付けること

まわりの大人が感染症にかからないことが一番の予防です。睡眠、食事、休養と帰宅後すぐに手洗いやうがいをするなど、周囲の大人も感染症や病気にかからないように注意しましょう。

### ・もし夜間や休日に体調が悪くになったら

夜間や休日に体調が悪くなった時は、休日診療を行っている医療機関を受診しましょう。夜間受診した方が良いかどうか判断に迷ったときは、広島県小児救急医療相談電話をご利用ください。(舟入市民病院の小児科夜間診療もあります)  
また容体が急変したり、大けがなど受診する必要があると判断した場合は速やかに救急車を呼びましょう。ふだんの様子を知っておき、食欲もあり機嫌が良ければ様子を見たりして、あわてずに落ち着いて対応しましょう。

お困りの時は下記の相談センターも参考にと記載しております。

#### 広島県小児医療相談電話

相談受付：19時～翌朝8時まで

電話：#8000(局番なし)

または：082-505-1399

#### 救急相談センター広島広域都市圏

緊急性の判断に迷った時等(24時間受付)

電話：#7119(局番なし)

または：082-246-2000